

第7回 和泉市入札等監視委員会(会議概要)

開 催 日 時	平成21年9月9日(水)午後1時30分から午後2時40分
開 催 場 所	和泉市役所1号館3階会議室
出 席 者	委 員:弁護士、大学教授、警察OB(全委員) 事務局:総務部長、契約課長、契約課課長補佐、契約課職員 合計7名
審 議 対 象 期 間	平成21年4月1日から平成21年7月31日まで
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱状交付 2. 議案審議 <ol style="list-style-type: none"> (1)入札・契約手続きの運用状況について (2)入札方法別抽出工事案件審議 3. その他
審 議 概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱状交付 委員には、3名とも同じ人を再委嘱した。(任期:平成21年9月3日～平成23年9月2日) 2. 議案審議 <ol style="list-style-type: none"> (1)入札・契約手続きの運用状況について 近年の地域建設業を取り巻く経営環境が非常に厳しいことから、建設業者の資金調達の円滑化を図る目的で、建設工事の前払金を請負金額の30%から40%へ変更するとともに、資金調達の選択肢を広げるため、地域建設業経営強化融資制度を導入した。また、技術者の専任性等をチェックするため、請負金額500万円以上の工事については全てコリンズへの登録を義務付けた。いずれも、平成21年9月から実施していることを説明した。 (2)入札方法別抽出工事案件審議 今回は、再委嘱後初めての委員会であるため、審議案件は、和泉市入札等監視委員会の運営に関する事務取扱基準第3条第3項に基づき、事前に事務局が行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・制限付き一般競争入札案件 市立信太小学校耐震補強等工事 事務局から、入札参加資格、参加業者数、落札金額等を説明。委員からは特に意見はなかった。 ・公募型指名競争入札案件 和泉府中駅前再開発事業 自転車駐車場除却工事 市立槇尾中学校耐震補強等工事 事務局から、 の業者選定については、平成21年の4月から実施している新しい方法(建築一式又は土木一式の登録業者で、かつ、とび土工の業の許可と経審点を持っている業者から公募により選定)で実施していることを説明。 については、公募の条件に特定建設業を入れたため、公募業者数が少なかったことを説明。(市内・準市内業者で特定建設業を持っているのは5社、内4社が公募) 2案件とも最低制限価格での落札であった。委員からは特に意見がなかった。 ・指名競争入札案件 馬池調査設計業務委託 緑ヶ丘本線道路舗装工事 市立幸小学校機械室等アスベスト除去工事 事務局からは、業者選定について、 については、該当する等級の第1希望登録業者の中から、指名回数、工事实績、会社の規模等を考慮して指名したこと、 についてはアスベスト除去という特殊工事であるため、特定化学物質等作業主任者又は石綿作業主任者を雇用している業者で、かつ第1、第2希望業種が上位等級で登録されている業者を指名したことを説明。

委員からは、の舗装工事について落札率が高いようであるがとの意見があった。事務局からは、今回の舗装工事が内容的には他の舗装工事とそれ程違わないと聞いており、現時点では原因が分からないということを説明した。

・随意契約案件

今回、対象案件無し

3. その他

指名停止措置(平成21年4月1日～平成21年7月末まで)の状況について説明。

委員からは、大阪府以外で発生した事件についても、本市の指名停止要件に該当すれば、指名停止の対象とするのかとの質問があった。

事務局からは、発生した事件の悪質性は、どこで発生しても変わらないので、市で確認できた事件については全て指名停止の対象とするが、本市への影響の度合いや地域要件等を勘案して停止期間は決定している旨説明した。

また、委員から、新聞でも報道されていたが、最低制限価格の事前公表をした場合、くじ引きでの落札が多発し、積算を行わない業者が請負っている場合があるということであるが、市の見解は？

本市の場合、小額の工事は別にして、設計金額が3千万円以上の工事については、入札時に全業者に工事費内訳書を提出させ、落札業者からは更に詳細な内訳書を提出させているので、積算をせずに入札に参加していることはないと考えていることを説明した。